

2022年度女性活躍推進事業 活動報告

当社の女性活躍推進事業につきまして、2022年度の取組結果は下記の通りです。

〈基本方針〉

女性だけでなく、すべての社員一人ひとりがイキイキと仕事を楽しみ、
個々の能力を十分に発揮しながら活躍できる企業を目指します

2022年度 行動計画取組3項目・・・進捗率100%

1. 時計のチャイムによる定時退社意識付け
2. オフィスの作業環境、働きやすさに向けた改善取組
 - ①技術部の安全書類フォルダの整理やフォーマット改良
 - ②倉庫内整理
 - ③事務用品の管理見直し
3. 社内制度（育児休業について）の当事者への周知（2021年度より継続）

■定時退社への意識付け

長時間労働を防ぐため、休憩時・退社時が分かるよう時計のチャイムを鳴らすことにしました。定時退社への意識付けとなり、「なんとなく残業」の機会を減らせているのではと感じます。

元々は、休憩時に気分転換になる音楽を・・・というアイデアから生まれた取組です。

■より良いオフィス環境へ、働きやすさの改善

2022年の女性座談会で出された意見について、検討会や取組を行いました。

- ①技術部の協力の元、フォルダ整理や、問題点抽出のためのアンケートを実施、作成しやすいexcelに改良するなどの検討取組を行いました。
- ②倉庫内の非常食など普段使わないものはキャビネットに移動しました。空いた場所（事務用品が置かれているスチールラック部分）は環境事業部が利用可能となり、より広く倉庫を利用できるようになります。
- ③郵便用品のキャビネットを整理して不要な紙カタログなどは廃棄し、パンフレットや予備在庫などを整理整頓しました。

☆オフィス環境や働きやすさの改善は、2023年度も継続します

- ・20周年記念事業の一環で、全社員の作業服を一新します。ただ単に新しくするのではなく、社員のアイデアや希望を盛り込み、今まで課題であった小柄女性のための作業服を準備します。
- ・2023年度に行うレイアウト変更工事に伴い、より良いオフィス環境へ向けた取組を継続します。大応接室の新設、休養スペースやリフレッシュルームを改良し、合わせて倉庫も新設します。

■その他

- ・資料整理や報告書作成の際に身体に負担がかからないよう、社員より要望のあった自動昇降作業台を導入しました。
- ・けんせつ小町活動への参画を始めました。